



もっと

みなみおおさか

社会医療法人 景岳会 南大阪病院

2022年 新年号
VOL.70

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

- ◆ 新年のご挨拶
- ◆ 従来の腹腔鏡手術と比べてさらに傷の少ない単孔式腹腔鏡手術を導入しました
- ◆ 大阪市民のがんによる死亡原因の第1位は肺がんです！
- ◆ 臨床工学技士について
- ◆ がん教育について
- ◆ 血液浄化センターについて
- ◆ 壁井医師が「大阪泌尿器科臨床医会 学術奨励賞」を受賞しました

写真：和歌山市 サンブリッジ



2022年 新年のご挨拶



社会医療法人 景岳会
理事長 柿本 祥太郎

皆様新年あけましておめでとうございます。
本年も南大阪病院をよろしくお願い申し上げます。
さて昨年は1 昨年から続く新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。
マスク着用や手指の消毒、三密の回避が日常となり、私たちの生活も一変してしまいました。
会食や旅行の自粛は続いており、昨年は多人数での会議などもすべてオンライン開催となりました。
人と人との交流が制限され何か味気ない生活となってしまいました。
現在はワクチン接種がすすみ、今年は3回目の接種も行われる予定です。また新たな内服薬も
開発されており、今後は昨年のような爆発的な感染は起こらないのではないかと考えていますが、
世界の状況を見ますと、新たな変異株も出現するなど感染は拡大しておりまだまだ油断はできません。

今年は、コロナと共存しながらの生活様式を模索する1年となるのではないのでしょうか。
早く以前のようなマスクのない生活に戻りたいものです。
当院も昨年から行政の要請を受け、全職員の協力のもと新型コロナ感染者の受け入れを行ってきました。
感染予防対策を徹底することにより院内でのクラスターの発生を起こすことなくコロナ感染症の治療を行い、また救急や外
来診察、入院の受け入れ、検査、手術などの通常の診療も一度も中断することなく継続してまいりました。
地域の基幹病院として、その役割を果たせたものと考えております。
昨年10月以降は新型コロナウイルス感染症の患者数は激減しており、この原稿の時点ではまだ感染は抑えられていま
すが、年末、年始がどのような状況になっているのかまったく予断を許しません。

当院は本年も引き続きコロナ感染症対策を行いながら、通常の診療を継続し皆様の信頼にこたえ、
地域医療を守っていききたいと考えております。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶



南大阪病院 院長
福田 隆

明けましておめでとうございます。
2022年も皆様方にとって幸多き1年になりますようお祈り申し上げます。
この原稿を書いている2021年12月初旬には日本の新規コロナ感染者数は1日100人代と
減少していますが、世界的には再度感染拡大が進んでおり、特にオミクロン株の脅威が大きな話
題となっています。本邦でも既に感染者が確認されていますが、2022年初頭に猛威を振るって
いないことを祈っています。

1. With コロナ、そして Over コロナへ

2020年21年と同様に22年もコロナと共に(With)、ある意味コロナを中心に、社会が回ることは避けられない状況です。
しかし医療従事者としてコロナ終息後(After)をただ待っているわけにはいきません。今年こそ変異・進化を続けるウイル
スに人類の英知が追い付き、打ち勝ち、乗り越える(Over)日が来ることを期待して、昨年同様に地域の基幹病院としての役
割を果たす覚悟です。昨年はコロナ入院患者受入れのため1病棟50床をコロナ専用病棟としました。6つある急性期病棟
の内1つを専用化することは大きな決断でしたが、非常事態宣言の中できちんと出来ることはやろうと、全部署全職員協
力の元での対応でした。

2. 病院改革・働き方改革

With コロナ、Over コロナの時代でも日本の少子高齢化が進む中、医療改革の必要性に待ったはありません。
いわゆる「団塊の世代」が後期高齢者(75歳)に達する2025年問題、その先には65歳以上の高齢者人口がピークに達
し同時に働き手人口が減少する2040年問題が迫っています。その時85歳以上の超高齢者が100万人を突破する一方で
医療者、介護者数が不足し、十分な医療・介護が提供できない危険性が大いにあります。
この日本全体の将来像を見据えて、当院も病院改革、働き方改革を推進したいと思えます。患者サービス向上を目指した上
での医療の効率化を図り、そのためのDX(デジタルトランスフォーメーション)導入を積極的に行います。職員が自らの
ライフキャリア・ワークキャリアをデザインし、目標を持って明るい人生が送れるように支援します。

昨年の年頭挨拶でも述べましたが、コロナや社会情勢でいかに医療体制が変化しても、我々医療者が求める
ものは常に患者さんの笑顔です。今日も患者さんの笑顔、そしてみんなの笑顔を願って、1日が始まります。
本年もよろしくお願い致します。

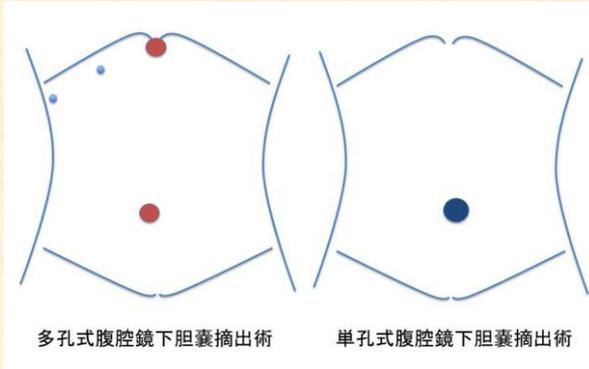


従来の腹腔鏡手術と比べて さらに傷の少ない単孔式腹腔鏡手術を導入しました



内視鏡外科 副院長
竹村 雅至

従来外科手術は開腹・開胸で行われ、傷が大きい手術が一般的でした。しかし最近では様々な手術に、患者さんの体に与える侵襲が小さいことや（いわゆる低侵襲手術）、傷が小さいなどの美容上の利点から腹腔鏡手術が導入されています。この腹腔鏡手術とは、お腹の中に炭酸ガスを入れて、お腹を膨らませたうえで、腹腔鏡と呼ばれるカメラを小さな穴からお腹の中に入れ、お腹の中を液晶画面に映し出して手術を行うという特殊な手術です。これまでの開腹手術と異なり、外科医が直接手で触れたり、目で見たりすることができない手術であり、特殊な手術器具を使って行います。



この腹腔鏡手術は小さな穴（通常5mmから10mm）をお腹にあけて、それを通して長い手術器具を出し入れして行うことから、通常数個の穴が必要になります（いわゆる多孔式腹腔鏡手術）。

この腹腔鏡手術は近年急速に普及するとともに、術式の改良やそれに用いる手術器具の開発や改良が進みました。この際に考えられた術式のひとつが単孔式腹腔鏡手術で、お腹にあけたひとつの穴から数本の手術器具を入れて手術を行うという腹腔鏡手術のひとつです。

この単孔式腹腔鏡手術はお臍を切開することで、その傷から手術操作を全て行い傷を少なくかつ小さくできるという特徴があります。単孔式腹腔鏡手術は傷が小さいことから、傷が目立たない、体への影響が少ない手術とされています。しかし、一方で小さな傷から手術器具を数本入れる必要があるため手術器具の可動性に制限が生じます。

このため、単孔式腹腔鏡手術は可能な手術が限られており、単孔式腹腔鏡手術を導入している施設の多くは炎症の高度な状態の方や癌の手術、以前にお腹の手術を行っている方には適応していません。南大阪病院での単孔式腹腔鏡手術の導入は、他施設での単孔式腹腔鏡手術の経験が豊富な医師の赴任により可能となりました。



単孔式腹腔鏡手術のメリット・デメリット

- **メリット**
 - 傷が小さく・目立たない
 - 傷の痛みが少ない
- **デメリット**
 - 手術器具の操作性が悪化する（補助的な手術器具を使うことで補うことが可能である）。



単孔式腹腔鏡手術の適応

- 軽症の胆石症による胆嚢炎
- 胆嚢ポリープ
- 軽症の虫垂炎（急性・慢性）
- その他（胃粘膜下腫瘍・審査腹腔鏡など）

当院での現在の単孔式腹腔鏡手術の適応は、炎症が軽度な胆石症、胆嚢ポリープ、軽症の急性虫垂炎に限定しています。この理由は美容上や傷の少なさなどのメリットのある手術ですが、手術器具の可動性が悪いという特殊性から、通常の腹腔鏡手術でも若干難しい手術では開腹手術へ変更する可能性も高く、このような状態の方に適応することはメリットが少ないと考えて適応はしておりません。

しかし、手技に対する慣れに従って様々な手術に適応することは可能と考えております。

当院外科では腹腔鏡手術を積極的に行い、新しい手術術式の導入や手術器具の導入も積極的に行っておりますが、やはり安全性を優先することを重視しており、無理に適応することはしておりません。単孔式腹腔鏡手術が適応可能と判断した方に対しては、安全性に注意しつつ行っていく予定としていますが、術中に手術を続けることが困難であると判断した際には、単孔式腹腔鏡手術に拘泥するのではなく、手術器具を追加するまたは開腹へ移行することは大切であると考えております。



大阪市民のがんによる 死亡原因の第 1 位は肺がんです！

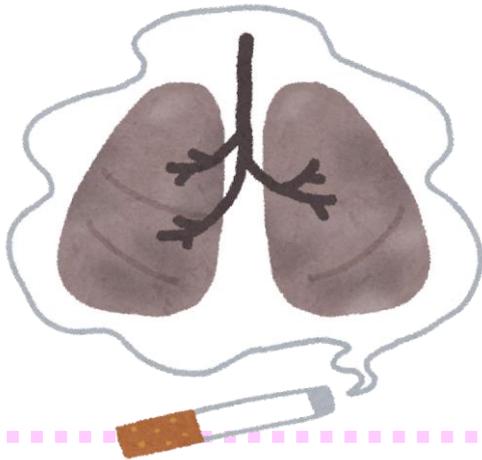
看護部だより

政府統計の総合窓口より



コロナ禍でテレビやネット情報でも肺炎の画像を見ることが多いとは思いますが、今回は**肺がん検診の重要性**と**禁煙外来**についてお知らせしたいと思います。

大阪市が実施している**肺がん検診**（胸部エックス線検査、痰の検査）は「**死亡率を減少させることが科学的に証明された**」有効な検診です。



肺がん検診では、胸部エックス線撮影を行います。
ハイリスク（※）の方には喀痰検査を合わせて実施します。
（胸部外科が担当で予約が必要です）



※ハイリスク

50 歳以上（今年度末 3 月 31 日までに 50 歳の誕生日を迎える方）で、喫煙指数 {1 日のたばこ本数×たばこを吸った年数} が 600 以上検査前の食事・内服薬の制限や前処置は不要で、不利益としては放射線被曝がありますが人体への影響は極めて小さいと考えられています。

早期発見、早期治療で大切な命を守るために、40 歳以上の方は毎年定期的に検診を受診し「詳しい検査（精密検査）が必要です。」という結果を受け取った場合には必ず精密検査を受けて下さい。

ただし、血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れなどの症状がある場合は次の検診を待たずに医療機関を受診して下さい。そして**肺がんになる原因のおよそ 70% を占めるのが喫煙！**です。



■たばこの煙は有害です

たばこの煙には発がん性物質がおよそ 70 種類、化学物質がおよそ 5300 種類含まれています。



■受動喫煙の健康影響は明らかです

「受動喫煙」とは、他人のたばこの煙にさらされることです。

受動喫煙によってリスクが高まる病気：脳卒中・肺がん・虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞等）・乳幼児突然死症候群などがあり受動喫煙が原因で年間推計 15000 人が死亡しています。

■加熱式たばこは「たばこ」です

加熱式たばこにもニコチンは含まれています。

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクと喫煙についても喫煙者は非喫煙者に比べ、新型コロナウイルスへの感染で重症となる可能性が高いことが報告されています。

禁煙はがん予防の、**最も効果的で確実な方法**です！！



当院では禁煙したい人が直ちに禁煙治療が

できるための支援を行っています

禁煙外来

初回は木曜の午後に予約を取っていただき保険適応条件がありますが、3 割負担の場合、禁煙外来の費用は 12 週間の治療で約 2 万円になります。（診察回数は計 5 回）

2021 年 10 月 1 日よりたばこ増税に伴う、たばこ値上げが実施されました。

これを機会に禁煙をスタートさせてみてはいかがでしょうか。

胸部外科 看護師 杉本京子





臨床工学技士について



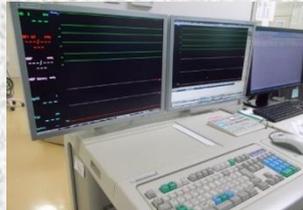
臨床工学技士とは、1987年に制定された臨床工学技士法に基づく医学と工学の両面を兼ね備えた国家資格です。

医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種で、医師をはじめ、看護師などと共に医療機器を用いたチーム医療の一員として生命維持をサポートしています。

昨今の高度な医療技術の進歩に伴い、医療機器の高度化・複雑化が一層進む中、社会は臨床工学技士の更なる活躍を求めています。当院臨床工学科での主な業務として、「医療機器管理業務」「血液浄化業務」「手術室業務」「内視鏡業務」「心・血管カテーテル業務」があり、今回は「心・血管カテーテル業務」についてご紹介します。

<各種造影検査>

ポリグラフを使用し、患者様のバイタルサイン(心電図、動脈圧、動脈血酸素飽和度など)複数の生体情報を同時監視しながら、冠動脈造影、下肢動脈造影、バイパス造影など様々な造影を行います。造影剤注入の際に使用するオートインジェクターの設置、組立、設定も行います。



<各種圧測定>

プレッシャーワイヤーを用いて冠血流予備量比(FFR/DFR)を測定し、冠動脈狭窄の機能的評価を行います。

また、スワングアンツカテーテルを用いた右心カテーテル検査やピッグテールカテーテルを用いた左心カテーテル検査などで、ポリグラフを使用し圧測定、心係数測定なども行っています。

<インターベンション>

インターベンションには大きく分けて二つの治療があります。経皮的冠動脈インターベンション(PCI)と経皮的血管形成術(PTA)です。

検査同様、ポリグラフを使用し患者様のバイタルサインを監視・記録します。

また、使用される物品出しや、IVUSを使用した血管長、血管内腔、プラークの性質などを計測・解析します。血管径測定はバルーンやステントのサイズを決めるに当たり非常に重要となります。

血管内の石灰化病変を削るロータブレードを使用時には、設置・設定・操作や回転数・ダウン数の読み上げ、清潔野では本体のセッティング・操作を行います。

ハイリスク PCI 時には、IABP、PCPS、人工呼吸器も使用されるので、準備や操作・管理を行います。



血管内超音波装置 (IVUS)



高回転アテレクトミー (ロータブレード)



補助循環用バルーンポンプ 駆動装置 (IABP)



経皮的心肺補助装置 (PCPS)



人工呼吸器 (V60)

<ペースメーカー>

緊急時や PCI 時のバックアップとして使用される体外式(一時的)ペースメーカーと、永久的に必要な除脈性不整脈の場合の植込み式ペースメーカーの二種類あります。

体外式ペースメーカーでは、ペースメーカーカテーテル挿入時の介助や、カテーテル位置確認、閾値測定、設定などを行います。

植込み式ペースメーカーでは、プログラマーを用いて、波高、閾値、抵抗値の計測・設定を行い、電池残量、各種イベントの確認も行います。電池残量が減ってきた場合は、医師へ報告し、電池交換の介助も行います。



体外式 ペースメーカー



植込み式ペースメーカー

<最後に>

心・血管カテーテル業務に関わる臨床工学技士は現在 5 名が担当し、定期的な勉強会の受講、高度治療室 (HCU) や循環器病棟など他のスタッフへの勉強会を開催し個々のスキルアップをめざすと共に、チーム医療の一員として安全管理の向上に努めています。

患者様が安心・安全に検査や治療をうけられるよう、高度な医療機器の適正な使用のもと、より良い医療の提供に貢献していきたいと思っております。

臨床工学科 西田絵実



がん教育

～ 学校におけるがんに関する普及啓発 ～



がん教育は、文部科学省の新学習指導要領に基づいて保健体育の領域で実施されていますが、「学校におけるがん教育のあり方の検討」がなされ、がんに関する科学的根拠に基づいた知識や、がんの予防、健康や命の大切さの認識などについて、医療従事者やがん経験者等の外部講師の活用が重要との方針が示されました。

一方、大阪府は、がん対策基本法に基づく大阪府がん対策推進計画において、がん教育の推進を重要施策に位置付けており、令和元年、がん診療拠点病院に対しがん教育への協力依頼を行いました。がん診療拠点病院の要件であるため、南大阪病院も、医師 2 名、がん専門看護師 1 名、保健師 2 名を講師登録しました。

講師派遣までの流れは、学校から講師等の要望が大阪府教育庁にあり、事前に登録されているがん診療拠点病院の講師リストから学校に医療機関名が伝えられ、派遣の依頼があります。その後、学校職員と病院の講師が日時や内容等の調整をして実施します。

今年度、当院には、大阪市立住吉商業高校と大阪府立中津支援学校より依頼があり、学校の保健体育の先生・養護教諭と、当院の保健師が面談やメールで数回の事前打ち合わせ後実施しました。

10月14日、**大阪市立住吉商業高校**の1年生約180名を対象に体育館で行いました。テーマは「がんにならないために今できること」とし、事前に「がんについてのクイズ」を10問出題して、がんへの関心を高めてから実施しました。若い時からがん予防の生活習慣が重要だということを伝え、今からできるがん予防の生活について、特に食生活やたばこの害について話しました。コロナ禍ということもあり、換気や生徒間の距離の確保、また双方向の会話やグループ学習等が困難なため、講義形式での実施となりました。がん看護専門看護師1名と保健師2名で講師を務め、50分の授業を実施しました。後日、生徒の感想が寄せられ、「タバコは絶対吸わない」「家族にもがん検診をすすめたい」等、うれしいコメントを頂きました。

がんは、大人だけに関係する事じゃなく、子どもにも関わる事だと学びました

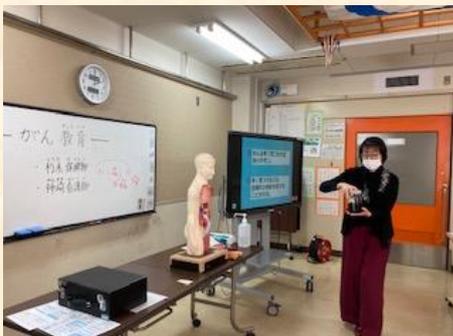
2人に1人が、がんになると知り不安になった

大人になったら定期的にがん検診を受けようと思った。家族にも話したい

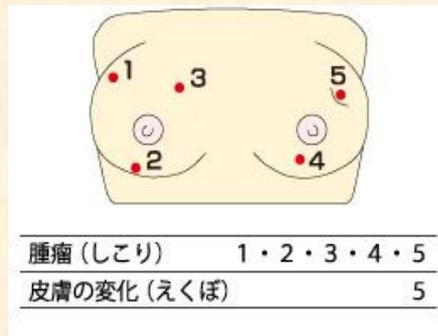


11月24日、**大阪府立中津支援学校**では高等部3名、中学部1名の生徒を対象に、がん看護専門看護師1名と保健師1名で60分間実施しました。事前に担当の先生から、高等部の生徒が卒業を控えていることから、卒業後の健康管理としてがん予防の生活やがん検診等の知識をわかりやすく伝えてほしいという依頼がありました。そこでテーマは「がんのおはなし」とし、内容はわかりやすく興味が持てるよう、人体模型を用いてがんの部位や種類、乳房触診モデルを用いて乳がんの自己検診法、たばこの害を伝えるために「タール瓶」を用いて具体的に行いました。生徒に話しかけながら進めると、頷いたり活発に発言してくれました。乳がんの自己検診法では、おそろおそろ乳房モデルを触ってしこりの感触を確かめていました。

後日、担当の先生から「“タール瓶”や“乳房モデル”を使った授業がとても印象的だったようで、何度も『たばこあかんあ』とか『あれ（乳房モデル）は緊張したわ』『はじめてしこりを触ったわ』等々感想を述べていました。将来、社会に出たとき、今回の授業が生きてくれることを願っています。」と報告がありました。



「タール瓶」でタバコの害を説明



腫瘍（しこり）	1・2・3・4・5
皮膚の変化（えくぼ）	5

乳がんの自己検診（しこりのチェック）





血液浄化とは、身体の代謝機能の低下などにより老廃物や毒素が体内から排泄困難となった患者さまに対し、血液を対外へ導き出して浄化し、浄化血を体内へ戻す治療です。

当院では、2004年9月に旧病院の2階に血液透析室を開設し、その後2009年12月に南大阪クリニック透析センター（40床）を開設しました。

2012年11月に新病院が設立された際に、新病棟の10階に入院患者さまの透析治療室として7床を移設しました。さらに2019年11月に外来棟4階に外来透析室（30床）を開設し、外来透析患者の受け入れを拡大しました。その結果、南大阪病院全体として透析ベッド数合計77床となりました。

しかし、南大阪クリニック透析センターと外来透析室はそれぞれ個別に透析患者さまの治療にあたっていたため、2施設間での業務提携が希薄でした。そのため、他院からの維持透析患者さまの受け入れに支障をきたすようになりました。また入院透析室は7床のため、すぐに満床となり、入院治療を要する透析患者さまの受け入れが困難となっていました。



このような弊害を解消するため、2021年8月から南大阪クリニック透析センターと外来透析室を血液浄化センターとして1つの部門に含め運営していくことになりました。その結果、入院ベッドが満床になった場合は、病状が比較的安定されている患者さまに外来透析室で維持透析を継続していただけるようになりました。今後は、自院はもとより、他院での血液透析患者さまの入院受け入れも円滑に行えると考えております。



当院では、慢性腎不全患者さまに対する維持透析以外にも、特殊血液浄化として持続的血液透析濾過やエンドトキシン吸着療法、顆粒球吸着療法、自己血回収、腹水濾過濃縮再静注血漿交換療などを行っております。また、皮膚潰瘍を有する閉塞性動脈硬化症患者の患者さまの末梢血液循環の改善を目的に、血液吸着療法も行っております。

当院は患者さまの送迎もおこなっておりますので、送迎が必要な維持透析患者さまがおられましたら、いつでもご連絡ください。



壁井医師が「大阪泌尿器科臨床医会 学術奨励賞」を受賞しました

当院泌尿器科壁井医師が令和3年11月20日に開催された大阪泌尿器科臨床医会において学術奨励賞を受賞いたしました。大阪泌尿器科臨床医会は大阪府下の地域医療を含む一般診療の充実、発展を目指した臨床医を対象とする研究会であり、学術奨励賞は泌尿器診療に関する臨床的研究を広く会員に周知することを目的としております。

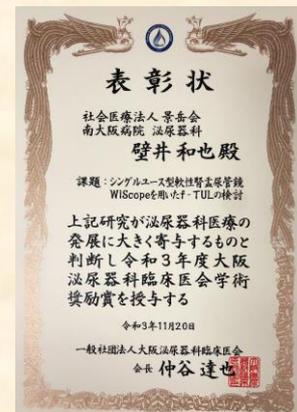
当院で2019年12月から導入している最新の軟性腎盂尿管鏡を用いて行った尿路結石手術および治療成績についての研究「シングルユース型軟性腎盂尿管鏡 WiScope を用いた f-TUL の検討」が表彰されました。



当院では保存的治療で自然排石がない8mm以上の尿路結石症に対しては積極的に結石破碎術をお勧めしています。尿路結石碎石術（f-TUL）で使用する軟性腎盂尿管鏡は最新のOTU社 WiScope（図）を用いています。軽量・高画質で先端が細径であるため手術時間も短く、合併症もほとんどありませんでした。さらに通常の内視鏡手術では治療困難な15mm以上の腎尿管結石でも治療できることがあります。治療効果の高い手術として当院での手術件数も年々増加しております。

2020年は合わせて102件の手術件数があり、大阪市内の結石治療施設ではトップクラスで良好な成績を誇っています。

当院の常勤医師は3人も泌尿器科専門医ですので泌尿器科外来にいつでもご相談ください。



南大阪病院の理念

地域からよろこばれ、信頼される病院をめざします。

基本方針

- 1、患者様の意思と権利を尊重し、十分な説明と納得と根拠に基づく医療を提供します。
- 2、常に研鑽につとめ、安心、安全で質の高い医療を提供します。
- 3、地域の中核病院として、他の医療機関との密接な連携をはかります。
- 4、医療を通じて、社会貢献と職員の満足をはかるべく健全な財務体質を構築します。

看護部の理念

地域医療の中心的病院としての使命と役割を自覚し、地域の皆様と社会のニーズに対応できる看護を実践します。

基本方針

- 1、患者様の命の尊厳と人権を尊重します。
- 2、安全で質の高い看護を実践します。

目 標

- 1、説明と納得に基づく患者様中心の看護を実践します。
- 2、知識と技術を磨き、豊かな人間性を有する看護職を育成します。
- 3、経営への参画意識を高め、効率的な看護業務を遂行します。
- 4、職員満足度が高まるよう、職場環境の充実に図ります。

患者様の権利と義務

患者様の権利を尊重し、インフォームドコンセント（十分な説明と納得）と自己決定権を大切にされた患者様本位の医療を提供していくために、当院とひとりひとりの患者様は、以下のことを確認し合います。

- 患者様は、人間としての尊厳を尊重されながら医療を受けることができます。
- 患者様の医療上の個人的な秘密は守られます。
- 患者様は治療、看護の内容及び病状経過などについて、十分な説明と必要な情報の提供を受け納得のうえ自分の意思で医療を選ぶことができます。
- 患者様は研究途上にある医療を受ける場合、前もって十分な説明がおこなわれます。
- 患者様はお互いの療養環境を守るために、定められた諸規則を守る義務があります。

社会医療法人 景岳会 南大阪病院

〒559-0012
大阪市住之江区東加賀屋1-18-18
TEL 06-6685-0221 (代)
FAX 06-6685-5208
URL <http://www.minamiosaka.com/>



南大阪病院
ホームページ



QRコード

診療受付時間

平日 午前09:00~12:00
午後01:30~04:00
土曜日 午前09:00~12:00
日曜日・祝日 休診

※曜日によって診療内容・時間が変わりますので、詳しくは窓口および外来担当表でご確認ください。

季刊誌：「もっとみなみおおさか」 第66号 2022年1月1日発行
発行所：社会医療法人 南大阪病院
イラストやご意見・ご感想などお待ちしております。あて先/上記連絡先まで

